

単位クラブを増やして98人増

千葉県 東庄町シニアクラブ連合会

● クラブ数 17クラブ

● 会員数 382名 (男性142名、女性240名)

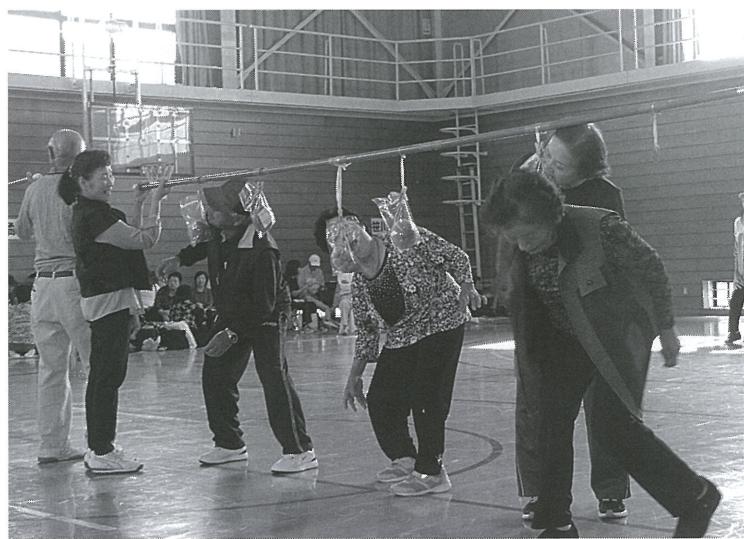


千葉県
東庄町



会員同士の交流「お楽しみ会」

かつては全地域にクラブが存在しました。今後は既存クラブでの呼びかけはもとより、クラブに対する補助金制度も増加の要因となり、28年度以前にも26年度1クラブ、27年度1クラブの加入があり、会員増強運動が開始された25年度の会員284名から98名増えました。



高齢者いきいきレクリエーション大会

加入促進とクラブ増加の取り組み

連合会における行事には未加入者への参加呼びかけ、平素趣味を中心とした団体あるいは地域でお楽しみ会をしているグループ、町

グラウンド・ゴルフ大会へ参加している未加入会員への呼びかけなどを実施しました。

特に会員増加の大きな要因は、2クラブ増えたことです。一つは以前からあったクラブですが、連合会に登録していませんでした。もう一つは、連合会に加入してグラウンド・ゴルフ大会等の行事に出ましょとの声かけによって新規結成に至ったクラブです。単位

クラブに対する補助金制度も増加の要因となり、28年度以前にも26年度1クラブ、27年度

1クラブの加入があり、会員増強運動が開始された25年度の会員284名から98名増えました。

りませんが、連合会として少しずつ前進しています。

会員の加入促進について、平成28年度に連合会が50周年を迎えたことを記念して、将来を見据えて若い人たちにも入りやすいように「老人」という抵抗感を無くすため、「町シニアクラブ連合会」と名称を変更しました。

同時に「連合会は何をしているのか」とい

うご意見がありましたので、内容を広く知つていただきましたために千葉県老連の助成金を活用して会報誌第一号を発刊（年2回予定）、戸配布を実施しました。また会員には加入促進と銘記したボールペンを記念品に作り、加入促進の呼びかけのために配付しました。

連合会における行事には未加入者への参加呼びかけ、平素趣味を中心とした団体あるいは地域でお楽しみ会をしているグループ、町

グラウンド・ゴルフ大会へ参加している未加入会員への呼びかけなどを実施しました。

特に会員増加の大きな要因は、2クラブ増えたことです。一つは以前からあったクラブですが、連合会に登録していませんでした。もう一つは、連合会に加入してグラウンド・

ゴルフ大会等の行事に出ましょとの声かけによって新規結成に至ったクラブです。単位

クラブに対する補助金制度も増加の要因となり、28年度以前にも26年度1クラブ、27年度

1クラブの加入があり、会員増強運動が開始された25年度の会員284名から98名増えました。

趣味で活動しているグループやクラブ組織がない地域を中心に新規クラブ設立の呼びかけを行い、目標とする会員数414名の達成に向かい、試行錯誤のもと頑張りたいと考えております。

町は県下では医療費の一番かからない町としても知られています。シニアクラブの充実発展がさらに相乗効果となり、健康長寿の町づくりに役立つものとして深く期待を寄せているところです。

(会長 渡邊金治)

東庄町は、千葉県の北東部、気候温暖、風光明媚で利根川の下流域にある肥沃な純農村の町です。人口は自然減少に伴って、1万4500人と少なくなりました。若い世代は会社勤めが多く、農業は親世代を中心です。町の高齢化率は34%で3人に1人が高齢者です。

健康・友愛・奉仕の活動を推進

町シニアクラブ連合会としては、単位クラブとの連携を強化し、新規会員の加入促進と魅力あるクラブづくり、そしてクラブの充実強化に配意し、円滑な運営をしています。具体的には全国三大運動の活動を推進目標に、行事毎に「未加入者への声かけ」を行つきました。

奉仕活動

地域に貢献する環境美化活動として、単位クラブ毎に神社や墓地、沿道等の清掃作業、町主催のゴミゼロ運動等清掃行事への参加協力、高齢者能力活用事業としてミニ門松づくり、その他幼稚園児、小学校児童との交流会等の世代間交流を行つております。

会員増強に向けたPR

これまでの会員未加入の要因として、町では農家の担い手不足、老人クラブは70歳位からという老人意識の問題には、連合会、単位クラブとも深刻の度を重ねています。加えて、若手の加入が少ないため役員の長期化・高齢化が進み、結果として入会したら直ぐ役員に就かされるという現実が個人の過重負担となり、入会を拒むという問題があります。これらの問題は一朝一夕に解決できるものではありません。



幼稚園児との交流